

visual				audio			
scece	shot	subtitle	object	narration	part	music / sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽 / 音	歌詞
1	1	大毎・東日 映画讀本				○	
	2	瑞穂踊り 大毎・東日募集 農林省 撰定				○	
	3	企画 社団法人 農山漁村文化協會 製作・提供 大阪毎日新聞社 東京日日新聞社				○	
	4	出演 ビクター専属 小唄勝太郎 市丸 一色皓一郎 日本ビクター合唱團 大日本舞踊聯盟 日本移動演劇聯盟 演奏 日本ビクター管絃樂團 指揮 服部 正				○	
	5	構成 瀝美輝男 撮影 栗林 實 録音 橋本 要 製作担当 富士スタジオ				○	
2	1		ゆるく弧を描いた田んぼの畦道を行く乗合馬車。数人の女性と御者の男性が乗っている。画面左端には灯籠のようなものが見える。道には日傘を差した人間と、さらにその向こうに二人連れが見える			○	
	2		土手を行く馬車。御者は笠を被っており、乗客は日傘をさした何人かの女性			○	早苗な (ア、ドッコイショ) 早苗と る手も 麦踏む足も そろた そろた よ 村中が
	3		田んぼの遠景。手前の田んぼに、傘を被って稲刈り(?)をする三人が。身体を上げてこちらを見る。道を挟んで右側の田んぼにもこちらを見ている人々が。示し合わせたかのようにいっせいに作業に戻る			○	そろた 瑞穂踊りにこりゃえ トコド コイドッコイサーノセ 気もそろた こ りゃえ (サテ) サッサ ヤレコノ ト コドッコイサー
3	1		掲示板のような場所に何枚か紙が張られている。一枚の紙には「本日「瑞穂踊」教へる人が来ます み□□習□□□□ □ 村越部□□」と書かれている。奥には林と民家が見える			○	
4	1		広場のような場所。後ろには一本松。男性1が立っており、その正面に一人の女性が立っている。二人の周りを周りを手ぬぐいを被った女性が囲んでいる。画面手前の右端に帽子を被った人間が二人。左端には一人。奥の女性たちは、何人かは座り、何人かは立っている。男性1は女性たちを見回しながら話す。男性1の言ったとおりに踊る中央の女性。二の振りは一の振りの逆方向へ。三の振りでは下から教い上げるように両手を右へ挙げる。四の振りはその逆。五で振り上げた手を合わせ、六で腕を水平に開く。七では右手を頭に添え、左手は後ろへ流す。八はその逆。九で元の形に戻り、手拍子を三回打つ。説明が終わると男性1は手招きして奥の女性を三人ほど招く。五人で手を繋ぎ輪を作る。手を離		男性1: えー、この瑞穂踊りには九つの振りがついております。まず最初に手拍子を三つ打ちます。一の振りは右手を肩に、左の手足から出ます。次は、二の振り。三の振り。四の振り。五、六、七、八、九。以上を繰り返して踊ります。なお、この踊りは曲のどこからでも踊れるようになっています。では、まず我々が踊ってご覧に入れます。まず輪になります。それから、右回り。つまり時計の針と反対方向に向かって進み	○ / 手拍子	早苗な
	2		広場の俯瞰。周りには日傘を差して見物している人々			○	早苗とる手も 麦踏む足も そろた そろたよ 村中が そろた 瑞穂踊 り こりゃえ トコドッコイドッコイサー ノセ 気もそろた こりゃえ(サテ) サッサ ヤレコノ トコドッコイサー

scece	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
5	1		背景には小高い山。その麓に小さな小屋が建っている。手前には石橋があり、傘をさし、子どもの手を引いた人が渡った土手を行く馬車。御者は笠を被っており、乗客は日傘をさした何人かの女性			○	
	2		山間の集落の俯瞰。集落の道を馬車がゆっくりと移動する			○	米はな (ア ドッコイセ) 米は御宝 兄さは御橋 旗で埋めた あの日 の道も 今じゃ 黄金のこりやえ ト コドッコイドッコイサーノセ 波を打 つ こりやえ (サテ) サッサ ヤレ コノ トコドッコイセー
	3					○	
6	1		先ほどとは違う広場で、男性1が振り付けを説明する。中央の男性1を囲むようにして見物客が見守っている。画面左には馬車。男性1の近くには何人かの踊り子が輪になって立っている。男性1の掛け声と共に三回手拍子を打つ。輪になって一の振りから九の振りまで通して踊る男性1と踊り子		男性1: 次は、二番目をやります。 さあ、みなさんも一緒に歌ってい てください。ハイ、いち、二、サン	○/手拍子	米はな (ア ドッコイセ) 米は御宝 兄さは御橋 旗で埋めた あの日の 道も 今じゃ 黄金の こりやえ トコ ドッコイドッコイサーノセ 波を打つ こりやえ (サテ) サッサ ヤレコノ トコドッコイセー
7	1		砂浜。船がいくつか陸にあげられている。遠くにはまばらに人影が見える			○	
	2		土手を行く馬車。御者は笠を被っており、乗客は日傘をさした何人かの女性と男性一人			○	浜じやな (ア ドッコイセ) 浜じや波 の子 我が家には孫子 海が育てる お国の宝 踊りや 魚がこりやえ
	3		砂浜で人々が地べたに座りながら網を結んでいる。船が何艘か陸にあげられている。画面手前を松の木が横切る			○	トコドッコイドッコイサーノセ 寄せ来 る こりやえ (サテ) サッサ ヤレ コノ トコドッコイセー
8	1		藁で出来た小屋に挟まれた広場。やはり中央に男性1と踊り子。それを囲む見物人。男性1の掛け声と共に手拍子をして、踊り始める		男性1: この踊りは易しいですから、 皆さんもすぐ覚えられます。では、 三番目の歌で踊りますから、良くご 覧下さい。ハイ	○/手拍子	浜じやな (ア ドッコイセ) 浜じや波 の子 我が家には孫子 海が育てる お国の宝 踊りや 魚がこりやえ ト コドッコイドッコイサーノセ 寄せ来 る こりやえ (サテ) サッサ ヤレ コノ トコドッコイセー
9	1		川の合流地点の俯瞰。遠くには連なる山々			○	
	2		土手を行く馬車。御者は笠を被っており、乗客はさした何人かの女性と男性一人。馬車の進むのとは反対方向に手を振る乗客たち			○	娘な (ア ドッコイセ) 娘嫁ごろ 兵隊ごろが
	3		橋を真正面から。何人かが橋を渡り、中央の人間が手を振る。続いて右端の人間も手を振る			○	そろた そろたよ 村中がそろた 瑞 穂踊りの こりやえ トコドッコイ ドッコイサーノセ
	4		手を振る乗客たち。男性は傘を持っていた手を振り上げて手を振る			○	みなそろた こりやえ(サテ) サッサ ヤレコノ トコドッコイセー
	5		緩やかな弧を描いた道を馬車が行く。途中で笠を被った三人連れとすれ違う。遠くには連なる山々			○	
10	1		中央で太鼓を叩く男性。隣には笛を持った男性が準備して			太鼓の音	
	2		広々とした場所の中央に、櫓が建てられている。根元には何人かの入々。他にも遠くに人影がまばらに見える。太鼓と笛の音がなり始めると、中央に集まってくる踊り子たち。踊り子はみんな手ぬぐいを頭に被っている。三重ほどの円を			笛の音、太鼓の音	
	3		男性2が円から出てきて、口に手を当てながら叫ぶ。スクロールして櫓の上にフォーカスが動く。櫓の上には4人の男。その後ろに女性が二人		男性2: おおい、囃し方。しっかり頼 むぞ。囃し方が良くないと、踊りにも 身が入らんからな 男性3: よしきた。こちとら勝太郎、市 丸、一色の三人だ。お前たちもしっ かり踊れよ		
	4		広場の俯瞰。演奏が始まり、瑞穂踊りを始める踊り子たち			○	
	5		中央に和服を来た二人の女性。その後ろに三味線を弾く女性。中央の女性が瑞穂音頭を歌う			○	早笛とる手も 麦踏む足も そろた そろたよ 村中が そろた 瑞穂踊 り こりやえ
	6		踊り子たちを俯瞰			○	トコドッコイドッコイサーノセ 気もそ ろた こりやえ (サテ) サッサ ヤ レコノ トコドッコイセー

scece	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	lyric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
	7		瑞穂踊りを踊る男性。その後ろに女性たちが続く			○	
	8		踊り子たち。輪が三重になっている			○	
	9		踊り子たちの後姿			○	米はな 米は御宝
	10		檣から少し引いて撮る。スクロールして踊る女性たちの方へ			○	兄さは御楯 旗で埋めた あの日の道も 今じゃ 黄金の こりやえ
	11		踊り子たちを横から。女性が中心だが、中には男性の姿も			○	トコドッコイドッコイサーノセ 波を打つ こりやえ (サテ) サッサ ヤレ コノ トコドッコイセー
	12		踊り子たちの後姿			○	
	13		歌い手が変わり、男性が歌う。男性1は太鼓の上に左手を乗せている。その奥には三味線を弾く女性が二人			○	浜じゃな (ア ドッコイセ) 浜じゃ波の子 我が家にや孫子 海が育てる お国の宝
	14		踊り子たちを正面から。スクロールして後姿に			○	踊りや 魚がこりやえ トコドッコイ ドッコイサーノセ 寄せ来る こりや え (サテ) サッサ ヤレコノ トコ
	15		踊り子たち。輪が三重になっている			○	
	16		檣の上で、男性1が女性に挟まれながら三人で歌う。左側に太鼓。右側に三味線を弾く女たち			○	娘な 娘嫁ごろ 兵隊ごろが
	17		踊り子たちを正面から			○	そろた そろたよ 村中がそろた 瑞穂踊りの こりやえ
	18		広場全体			○	トコドッコイドッコイサーノセ みなそろた こりやえ(サテ) サッサ ヤレ コノ トコドッコイセー
	19		踊り子たちを正面から			○	
	20		檣の上で、男性1が女性に挟まれながら三人で歌う。左側に太鼓。右側に三味線を弾く女たち			○	
11	1	終				○	